

キャリアサポートプログラム(助産師用)

つがる西北五地域キャリアサポートプログラム教育目標

1. 看護職員として自立できる
2. プレコンセプションケアを含め、女性の生涯を通じて切れ目のない支援ができる
3. 妊娠期から育児期まで切れ目なく多様なニーズにこたえ支援できる

	急性期 つがる総合病院 5階東病棟	回復期 つがる総合病院 産科婦人科外来 小児科外来	慢性期 つがる総合病院 5階東病棟(小児科)
期間	3年	1年	6か月
ねらい	①つがる総合病院の看護職員として適切な勤務態度が身につく ②助産師としての基本的実践能力を獲得し個別的なケアができる	①外来での看護経験や地域での母子保健活動を知ることで、妊婦、褥婦、新生児等自宅で過ごす対象の生活を視野に入れたケア、指導ができる	①疾患を持つ新生児、小児のケアができる ②医療的ケア児の諸問題について考察でき、支援ができる
到達目標	①基本的な看護技術、助産ケアを習得する ②助産過程を踏まえ個別的なケアができる ③先輩助産師と共に、分娩期のケア、介助ができる ④ハイリスク、ローリスクの判別ができ、初期介入ができる ⑤特徴的な事例について、ウイメンズヘルスクエアができる	①支援を受けながら、助産師外来においてケアが提供できる ②新生児健康診査、予防接種について理解できる	①ハイリスク新生児の看護、ケアができる ②産科と小児科の連携の重要性が理解できる
方法	産科婦人科、小児科病棟勤務(産科婦人科チーム) *フレッシュパートナーによる指導及びフォロー  【実践】 ①分娩介助(30)例以上 分娩第1期～4期の継続した観察と介助 ②妊婦健診(100)例以上 ③産褥0日～5日までの褥婦の観察(50)例以上 ④新生児健康診査(200)件 ⑤保健指導(母教等)(100)件 ⑥緊急時の対応(PPH 緊急C/S等)  【研修受講】 ①NCPR Bコース以上受講 ②CTG ③フィジカルアセスメント(妊娠期、分娩時)  ①新人看護職員研修システム ②クリニカルラダーシステム ③JNA助産実践能力習熟段階 ④助産技術チェックリスト	1. 産科婦人科外来(1年間) ①助産師外来 2. 小児科外来(応援実習) ①健診、予防接種等 3. 市役所(子育て世代包括支援センター)見学実習 ①子育て支援 ②乳幼児健診 ③育児相談	1. 産科・婦人科、小児科病棟勤務(小児科チーム) ①疾患を持つ小児とその家族への看護実践 ②ハイリスク新生児とその家族の管理、看護実践 ③分娩時のサポート(外回り、新生児介補)  2. 保育園見学 ①医療的ケア児を受け入れている保育園
評価	①新人看護職員看護技術チェックリスト、看護観レポート、リーダーシップレポート、ケーススタディ論文 ②助産実践能力習熟段階(段階的に評価、3年間でレベルⅡを目指す) ③目標管理面接における目標達成度(人事評価制度による)	①目標管理面接における目標達成度(人事評価制度による) ②クリニカルラダー実践能力評価表(ラダーレベルⅢクリア) ③態度評価表 ④研修の受講及び参加率 ⑤看護研究・実践報告への参加	①目標管理面接による目標達成度(人事評価制度による) ②各検査・指導項目のチェックリスト評価表 ③レポート
備考	【新人看護職員研修】 1年目:看護技術 看護観 2年目:リーダーシップ 3年目:症例研究 4年目:新人オリエンテーション  *助産師育成支援制度あり。入職後の進学を支援します。	産婦人科外来勤務。小児科外来は水曜日健診、予防接種時経験させてもらう  不妊外来における指導	